

令和 3 年度

事業計画書および収支予算書

公益財団法人 河北文化事業団

事業計画書

1. 河北文化賞の贈呈

本団は河北新報社および東北放送、東北放送文化事業団との共催により、東北地方の学術・文化の向上、産業の興隆および社会活動などについて功績顕著な個人、団体に対し、第71回(令和3年度)河北文化賞を贈呈する。

- (1) 選考年度は令和2年11月3日から令和3年11月2日までとする。
- (2) 審査により数件の授賞者を決定し、令和4年1月1日付河北新報紙上で発表する。
- (3) 贈呈式は令和4年1月17日に行い、本賞を賞牌とし、副賞として別途定める賞金を添えて贈呈する。
- (4) 東京五輪・パラリンピックの東北関係メダリストを顕彰する「河北文化賞 東京五輪・パラリンピック特別賞(仮称)」は、第70回で予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響による延期に伴い、第71回限定として改めて設ける。

予 算 1440万円(河北文化賞事業費840万円、特別賞600万円)

※河北文化賞贈呈式に当たり、河北文化賞の意義や目的を広報するため、これまでの受賞者を紹介した冊子を刊行する。

2. 河北美術展の開催

本団は東北美術界の興隆を図るため、河北新報社と共催で第83回河北美術展を、令和3年4月27日から5月4日まで仙台市の藤崎とTFUギャラリーミニモリで開催する。

予 算 10万円(主催共催費)。残りの経費は河北新報社で計上負担する。

3. 河北書道展の開催

本団は東北書道界の向上、発展に寄与するため、河北新報社と共催で第68回河北書道展を、令和3年8月下旬～9月上旬に仙台市のTFUギャラリーミニモリで開催する。経費は河北新報社で計上負担する。

4. 杜のみやこ工芸展の開催

本団は東北地方の工芸界の振興、発展に寄与するため、河北新報社、公益社団法人宮城県芸術協会と共催で杜のみやこ工芸展を、令和3年11月中旬に仙台市のTFUギャラリーミニモリで開催する。一部経費を河北新報社で計上負担する。

5. 東北中学校野球大会の開催

東北6県の学校と社会が一体となって、最も成長期にある中学球児に夢と希望を与え、人間形成の基礎を培うと共に、体位の向上と健全なスポーツの体得に寄与するため、本団は東北中学校体育連盟、東北野球連盟、岩手県教育委員会、盛岡市教育委員会、八幡平市教育委員会と共催で、第50回若鷲旗争奪東北中学校野球大会兼第43回全国中学校軟式野球大会東北予選会を、令和3年8月6日から8日までの3日間、岩手県営野球場、八幡平市総合運動公園野球場で開催する。経費は河北新報社で計上負担する。

6. 芸術活動および文化施設への協力

第58回宮城県芸術祭の奨励および東北における文化施設の充実を図るため、本団は関係諸団体と語り、これに協力する。

予 算 8万円（協力費）

7. 全東北ピアノコンクールの開催

本団は東北の音楽文化の向上を図るため、河北新報社、東北放送、東北放送文化事業団その他関係諸団体と協力して、第65回全東北ピアノコンクールを開催する。予選を令和3年5月9日に、本選を6月20日に、いずれも仙台市の宮城野区文化センターパトナホールで実施する。

予 算 120万円（主催共催費）

8. その他

本団は東北の芸術、文化の向上、振興を目指し、関係諸団体と協力して講演会、音楽会、展覧会などを随時共催、後援し、必要に応じ賞品を贈る。

予 算 20万円（主催共催費）

令和3年度予算書（正味財産増減計算ベース）

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	688,000	718,000	△ 30,000
基本財産受取利息	154,000	154,000	0
基本財産受取配当金	534,000	564,000	△ 30,000
②特定資産運用益	1,000	1,000	0
運用財産受取利息	1,000	1,000	0
③受取負担金	6,700,000	6,700,000	0
④受取寄付金	0	0	0
⑤雑収益	160,000	135,000	25,000
経 常 収 益 計	7,549,000	7,554,000	△ 5,000
(2) 経常費用			
事業費	10,360,000	10,360,000	0
河北文化賞費	5,450,000	5,450,000	0
河北文化賞会場費	2,000,000	2,000,000	0
河北文化賞旅費交通費	300,000	300,000	0
河北文化賞印刷費	400,000	400,000	0
河北文化賞諸経費	600,000	600,000	0
臨時雇用手当	30,000	30,000	0
主催共催費	1,500,000	1,500,000	0
協力費	80,000	80,000	0
管理費	1,184,000	1,234,000	△ 50,000
給与手当	300,000	300,000	0
会議費	150,000	150,000	0
旅費交通費	100,000	150,000	△ 50,000
通信運搬費	50,000	50,000	0
消耗什器備品費	10,000	10,000	0
消耗品費	10,000	10,000	0
印刷製本費	100,000	100,000	0
資料費	10,000	10,000	0
減価償却費	54,000	54,000	0
雑費	400,000	400,000	0
経 常 費 用 計	11,544,000	11,594,000	△ 50,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,995,000	△ 4,040,000	45,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,995,000	△ 4,040,000	45,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
3. 投資活動の部			
(1) 投資活動収入			
河北文化賞基金取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
(2) 投資活動支出			
河北文化賞基金取崩支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
4. 予備費支出	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,995,000	△ 4,040,000	45,000
一般正味財産期首残高	11,207,946	15,247,946	△ 4,040,000
一般正味財産期末残高	7,212,946	11,207,946	△ 3,995,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	70,400,000	70,400,000	0
指定正味財産期末残高	70,400,000	70,400,000	0
III 正味財産期末残高	77,612,946	81,607,946	△ 3,995,000

※令和2年度予算の作成時点(令和1年12月)では、令和元年度の期末残高が確定していなかったため、一般正味財産期首残高を14,016,226円としていましたが、令和元年度決算の一般正味財産期末残高が15,247,946円となり1,231,720円の開差が生じました。したがって、令和2年度予算の一般正味財産期首残高を決算額に修正して作成しました。

正味財産増減計算書内訳表(予算)

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合 計
	河北文化賞事業	主催共催協力事業	共 通	小 計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①基本財産運用益	0	0	688,000	688,000	0	688,000
基本財産受取利息	0	0	154,000	154,000	0	154,000
基本財産受取配当金	0	0	534,000	534,000	0	534,000
②特定資産運用益	1,000	0	0	1,000	0	1,000
運用財産受取利息	1,000	0	0	1,000	0	1,000
③受取負担金	5,000,000	0	0	5,000,000	1,700,000	6,700,000
④受取寄付金	0	0	0	0	0	0
⑤雑収益	0	130,000	0	130,000	30,000	160,000
経 常 収 益 計	5,001,000	130,000	688,000	5,819,000	1,730,000	7,549,000
(2) 経常費用						
事業費	8,780,000	1,580,000	0	10,360,000	0	10,360,000
河北文化賞費	5,450,000	0	0	5,450,000	0	5,450,000
河北文化賞会場費	2,000,000	0	0	2,000,000	0	2,000,000
河北文化賞旅費交通費	300,000	0	0	300,000	0	300,000
河北文化賞印刷費	400,000	0	0	400,000	0	400,000
河北文化賞諸経費	600,000	0	0	600,000	0	600,000
臨時雇用手当	30,000	0	0	30,000	0	30,000
主催共催費	0	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000
協力費	0	80,000	0	80,000	0	80,000
管理費	0	0	0	0	1,184,000	1,184,000
給与手当	0	0	0	0	300,000	300,000
会議費	0	0	0	0	150,000	150,000
旅費交通費	0	0	0	0	100,000	100,000
通信運搬費	0	0	0	0	50,000	50,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	10,000	10,000
消耗品費	0	0	0	0	10,000	10,000
印刷製本費	0	0	0	0	100,000	100,000
資料費	0	0	0	0	10,000	10,000
減価償却費	0	0	0	0	54,000	54,000
雑費	0	0	0	0	400,000	400,000
経 常 費 用 計	8,780,000	1,580,000	0	10,360,000	1,184,000	11,544,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,779,000	△ 1,450,000	688,000	△ 4,541,000	546,000	△ 3,995,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,779,000	△ 1,450,000	688,000	△ 4,541,000	546,000	△ 3,995,000
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	3,779,000	1,450,000	△ 5,229,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	△ 4,541,000	△ 4,541,000	546,000	△ 3,995,000
3. 投資活動の部						
(1) 投資活動収入						
河北文化賞基金取崩収入	0	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0
(2) 投資活動支出						
河北文化賞基金取崩支出	0	0	0	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	7,215,471	7,215,471	3,992,475	11,207,946
一般正味財産期末残高	0	0	2,674,471	2,674,471	4,538,475	7,212,946
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	70,400,000	70,400,000	0	70,400,000
指定正味財産期末残高	0	0	70,400,000	70,400,000	0	70,400,000
III 正味財産期末残高	0	0	73,074,471	73,074,471	4,538,475	77,612,946

資金調達及び設備投資の見込みについて

(令和3年1月1日から令和3年12月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。

以上

第70回（令和2年度） 河北文化賞贈呈式要領

日 時 令和3年1月16日（土）午後1時

会 場 仙台国際ホテル2階「平成」

▽ 開 会

あ い さ つ 河北文化事業団 理 事 長 一 力 雅 彦

審 査 経 過 報 告 河北文化事業団 常務理事 鈴 木 紳 一

賞 贈 呈 河北文化事業団 理 事 長 一 力 雅 彦

受賞者あいさつ 各 受 賞 者

記 念 講 演 「新型コロナウイルス感染症－現状と今後の対応－」
東北医科薬科大学医学部特任教授 東北大学名誉教授 賀 来 満 夫 氏

▽ 閉 会

終了予定 午後3時

以 上

第70回（令和2年度）
河北文化賞授賞件名及び受賞者

「生体の酸化ストレス応答機構の解明」

東北大学東北メディカル・メガバンク機構長 山本 雅之 氏（個人）

○推挙者：東北大学総長 大野 英男 氏

「多年にわたり東北俳句界の発展向上に寄与」

俳人 小熊座主宰 高野ムツオ 氏（個人）

○推挙者：公益財団法人仙台市市民文化事業団理事長 大越 裕光 氏

「東北から日本の絨毯の美しさを世界へ広める」

オリエンタルカーペット株式会社（団体）

○推挙者：山形銀行頭取 長谷川吉茂 氏

「産学官連携拠点の確立による東北地域産業への貢献」

東北大学未来科学技術共同研究センター長 長谷川史彦 氏（個人）

○推挙者：東北大学総長 大野 英男 氏

「仙台の歴史・文化の継承・発展を目的に地域活性化に貢献」

仙台・青葉まつり協賛会（団体）

○推挙者：仙台市長 郡 和子 氏

※順不同